

寅さん歩 その 26

東京の主要道路の起点～終点

桜田通り－1



平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」、「永代通り」、「中央通り」と歩いてきました。

今回は「桜田通り」を歩きます。写真上右は桜田通り起点の道路名標識（国道1号線）です。桜田通りは千代田区霞ヶ関の内堀通りの桜田門交差点から品川区西五反田一丁目交差点に至る延長約5kmの道で全区間が国道1号線です。徳川幕府により東海道が整備される以前は江戸から西への街道でした。

今回は起点の桜田門交差点から慶應義塾大学三田キャンパス東門まで歩きます。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

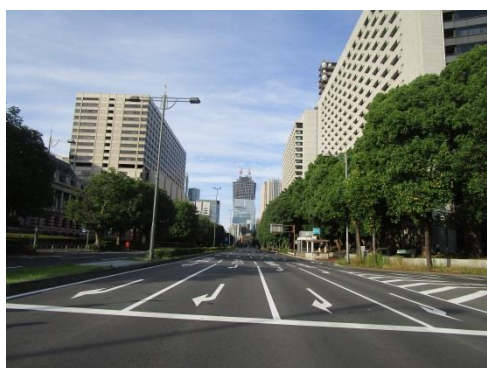
[桜田門交差点] 千代田区霞ヶ関一丁目

最寄駅 東京メトロ日比谷線 桜田門駅



桜田通りの起点の桜田門交差点に面した桜田門（写真上左）の正式名は「外桜田門」で説明板によると『桜田の名は、この地が古代に桜田郷と呼ばれていたことに由来し、江戸の主要道が通過する場所でした。徳川家康入府直後の絵図には「小田原口」と記載されています。門周辺の石垣は1614年（慶長19年）に築かれ、寛永年間（1624～1644）に門が建築されました。門の周囲には有力外様大名の屋敷が多くありました』と記載（一部略）されています。

写真上右は説明板に掲載の明治初期の外桜田門の写真と浮世絵です。

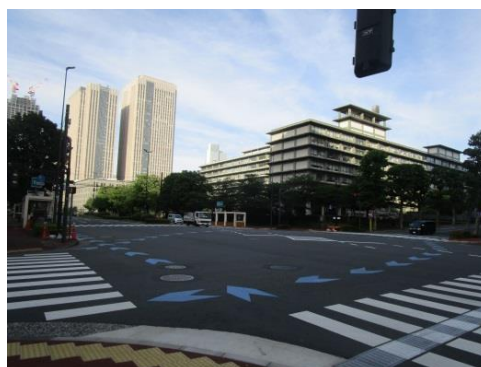


写真左は桜田門交差点からこれから進む桜田通りです。交差点は内堀通り（国道20号線）と交差し、左へ行くと日比谷公園方面、右へ行くと三宅坂方面です。右手前は「警視庁」（写真下右）、左側は「法務省赤れんが棟」（写真下左）です。



〔霞が関一丁目交差点〕 千代田区霞ヶ関一丁目

最寄駅 東京メトロ丸ノ内線 霞ヶ関駅





写真上左の「裁判所（東京高裁・東京地裁）」を左側に見て進むと、霞が関一丁目交差点（写真上右）です。写真左は右にある「霞が関坂」です。中世の頃、この辺りに関所があったことが名の起こりで、江戸時代には広大な大名屋敷が立ち並んでいました。霞が関は中央官庁街の代名詞に使われています。

霞が関一丁目交差点（写真下左）の右角は「外務省」（写真下右）です。



〔霞が関二丁目交差点〕 千代田区霞ヶ関一丁目

最寄駅 東京メトロ日比谷線 霞ヶ関駅

霞が関二丁目交差点の先左側は「経済産業省」（写真下右）、右側は「財務省」（写真下右）です。



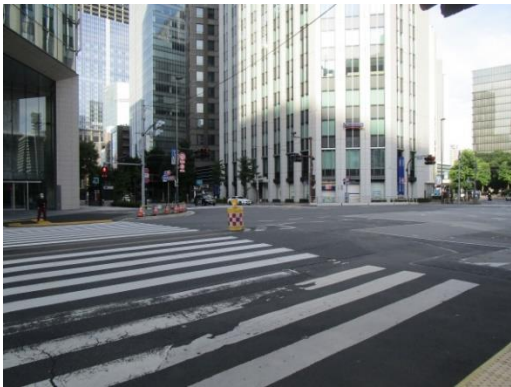
その先右側は従来の建物を残して新装なった「文科省」（写真下左）の先が虎ノ門交差点です。



[虎ノ門交差点] 港区虎ノ門一丁目

最寄駅 東京メトロ銀座線 虎ノ門駅

虎ノ門交差点（写真下左）で外堀通り（都道 405 号線）と交差します。
左へ行くと新橋駅方面、右へ行くと溜池方面です。



交差点手前脇の左角には「虎ノ門遺跡の碑」（写真下左）があります。さらに行くと右側のビルの中に「金刀比羅宮」（写真下右）があります。今回は通過します。寅さん歩 426 外堀通り—1 をご覧ください。



〔虎ノ門二丁目交差点〕 港区虎ノ門二丁目

最寄駅 東京メトロ日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅

虎ノ門二丁目交差点（写真下右）で環二通り（都道 405 号線）と交差します。



写真下左はグローバルビジネスセンターを目指す虎ノ門再開発のビル群です。まだ 2023 年完成予定のビルがあり工事中です。さらに桜田通りを進むと途中左に入ると愛宕山方面に向かう道（写真下右）がありました。愛宕山には「愛宕神社」や「NHK放送博物館」があります。寅さん歩 110 江戸・東京の祭—38 江戸らしい祭—19（愛宕神社）および寅さん歩 340 東京の博物館—27 港区—2（NHK放送博物館）をご覧ください。



〔神谷町交差点〕 港区虎ノ門五丁目

最寄駅 東京メトロ日比谷線 神谷町駅

神谷町交差点（写真下右）を左へ行くと御成門方面、右へ行くと六本木一丁目

方面です。桜田通りは直進します。



飯倉交差点手前右側に神社の鳥居（写真上左右）がありました。帰って調べたら「八幡神社（西久保八幡神社）」で寛弘年間（1004～1012年）源頼信が岩清水八幡の神霊を講じて現在の霞が関辺りに創建、太田道灌の江戸城築城でこの地に遷されたとのことでした。

〔飯倉交差点〕 港区麻布台二丁目

最寄駅 東京メトロ日比谷線 神谷町駅

飯倉交差点（写真下右）は外苑東通りの起点で、右は六本木方面へ行きます。



左へ行くと「東京タワー」です。東京タワーは 1958 年（昭和 23 年）に竣工しました。電波塔の役目は 2012 年（平成 24 年）に東京スカイツリーに譲りまし

たが、あたたかい外観で愛され、今も東京のシンボル・観光名所です。

〔赤羽橋交差点〕 港区芝公園四丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 赤羽橋駅

赤羽橋交差点（写真下右）で都道 319 号線と交差し、左へ行くと金杉橋方面、右へ行くと六本木方面です。都道 301 号線はここから芝公園方面へ向かいます。



写真下右は赤羽橋交差点から振り返ってみた東京タワーです。



交差点の先に「古川」が流れていて橋の名は「赤羽橋」(写真左)でした。古川については寅さん歩 388 明治通りー1 をご覧ください。桜田通りは赤羽橋を渡り進みます。

[三田一丁目交差点] 港区三田一丁目

最寄駅 都営地下鉄三田線 三田駅

写真下左は三田一丁目交差点から振り返ってみた東京タワーです。
写真下右は慶應義塾大学三田キャンパス東門の手前にある「三田春日神社」です。958年（天徳2年）武蔵国国司の藤原正房が春日大社から勧請した江戸府内唯一の春日社で、徳川将軍や江戸登城の諸大名の崇敬が厚かったとのこと。



[慶應義塾大学三田キャンパス] 港区 三田二丁目

最寄駅 都営地下鉄三田線 三田駅



右側に「慶應義塾大学三田キャンパス」東館・東門(写真上左)が見えてきます。

写真上右は創立 50 周年を記念して 1912 年（明治 45 年）に建てられた「図書館旧館」です。建物内には「福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館」があります。寅次郎の母校ですが、1～2 年生は神奈川県横浜市の日吉キャンパスで過ごし、ここは 3～4 年生の 2 年間学んだ場所です。文学部の学生は 2 年生からここで学びます。今回はここまでとして久しぶりに構内に入ってみます。
寅さん歩 193 東京の学食めぐりー2 をご覧ください。



写真左は 1875 年（明治 8 年）開館の「三田演説館」で日本最初の演説会堂です。手前は「福澤諭吉先生像」です。久しぶりにご挨拶してきました。慶應義塾では先生というのは福澤諭吉先生を指すと教わりました。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースが FWA ホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。全行程約 600 里（約 2400 km）の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。2022 年 4 月 26 日、江戸深川（現在の江東区深川）を出発、2022 年 10 月 16 日 鳴子 尿前の関（現在の宮城県大崎市）（江戸深川から 811 km）に到着しました。八柳さんのコースシートには、次の「奥の細道」本文の評釈と俳句の注釈が掲載されています。

北のかた南部へと続く街道をはるかにながめやりつつ、道をとって返し、岩出の里に泊まる。さらに鳴子の湯から尿前（しとまえ）の関にさしかかり、いよいよこれより出羽の国へ越えようとする。この道は、旅人の滅多に通らぬ所なので、関所の番人に不審を受け、やっとのことで関を越える。日もはや暮れて、国境を守る番人の家を目当てに尋ね寄り、一夜の宿泊を頼んだ。ところが、ここで三日も風雨が吹き荒れて、何の由緒もなく見るものもない山中に逗留する仕儀となる。

「蚤虱 (のみ しらみ) 馬の尿 (ばり) する 枕もと」

(注釈：蚤、そして虱、おまけに暗がりの中で馬の小便する音までが、眠られぬ枕元に近ちかとひびいてくる。なんとも侘しくもおかしな目にあったものだ)

尿前 (しとまえ) とは、変な名前であるが、義経一行が平泉に落ちのびる際に通ったともされ、義経が連れて来た子供がここでおしっこをしたという言い伝えがある。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の密にならないよう、又それ以外の感染対策を怠らないようにお願いします！

平野 寅次郎 拝